

中国特許明細書の ダブルチェック方式をおすすめします

まず 惨憺たる現状(事実)を把握して下さい

現地特許事務所からの中文翻訳をチェックする意味

1. 日本語を完全に理解して中国語へ翻訳できる翻訳技術者の人数は圧倒的に不足しています。
↓
2. 我々は日本人でも理解できない日本語で記述している、という自覚を持つべきです。
↓
3. 相互が理解し合える仕組みが必要です。
↓
4. ダブルチェックした結果を現地特許事務所へ反映させ、改善を促すことです。
↓
5. 翻訳の品質を高めるには、現状を知ってもらうことです。何もしないで放っておくと、ますますひどくなります。

まず、現状を知ることです

1. 中国語へ翻訳された中国文を忠実に日本語へ戻します
2. 忠実翻訳した日本語と日本語原文を比較します
3. 誤訳、意味違い等のコメントをつけます
4. このダブルチェック方式は日本アイアール独自の方式です
5. 現地代理人へ改善要求ができる「高品質チェック翻訳」です
6. クレーム部分だけでなく、明細書との整合性チェックも必要です

原文比較コメント方式でのチェック(例)

中国出願特許明細書での記述	左記明細書に対応する日本語表現	優先権とされる対応日本国内出願での記述	コメント
1. 一种矢量量化方法, 按照这种方法, 将一个输入矢量与存储在一个代码簿中的代码矢量比较, 以输出这些代码矢量中所需的一个矢量的索引, 该方法包括以下步骤: 一个预先选择步骤, 在该步骤确定输入矢量与存储在所说代码簿中的所有代码矢量之间的相似程度, 以选择一组具有高度相似性的代码矢量; 和 一个最终选择步骤, 在该步骤中从所说预先选择步骤所选择的代码矢量中, 选择使	【請求項1】入力ベクトルを符号帳に蓄えられたコードベクトルと比較して、これらのコードベクトルが必要なインデクスを出力するベクトル量子化方法において、上記入力ベクトルと上記符号帳に蓄えられた全てのコードベクトルとの類似度を求め、類似度の高い複数のコードベクトルを選択する予備選択工程と、この予備選択工程により選択された複数のコードベクトルについて上記入力ベクトルとの誤差を最小化するコードベクトルを選択する本選択工程とを有することを特徴とするベクトル量子化方法	【請求項1】入力ベクトルを符号帳に蓄えられたコードベクトルと比較して最適のコードベクトルのインデクスを出力するベクトル量子化方法において、上記入力ベクトルと上記符号帳に蓄えられた全てのコードベクトルとの類似度を近似計算により求めて類似度の高い複数のコードベクトルを選択する予備選択工程と、この予備選択工程により選択された複数のコードベクトルについて上記入力ベクトルとの誤差を最小化する最適のコードベクトルを選択する本選択工程とを有することを特徴とするベクトル量子化方法	①原文では「最適のコードベクトルのインデクス」で、出願文では「これらのコードベクトルが必要なインデクス」になった。 ②原文の「類似度」を求める手段である「近似計算により」との記述が、出願文にはない。

現状を把握したら次のステップへ

クレームダブルチェック
で内容把握

現地特許(翻訳)事務所
へ改善要求

定期的・継続的
チェックが重要

クレームの内容
が改善されたら

整合性チェック
している部分との
クレームをサポート

出願明細書作成
弁理士による
日本国内で中国人

※最終的には中国人弁理士 王 礼華氏による特許出願明細書作成に行き着きます。
最初から、この方法を使う手も！

中国特許出願明細書の

「忠実逆翻訳（分割式対訳翻訳）」のすすめ

現状: 中国特許出願明細書の中文翻訳は惨憺たる状況にあります
(理由は別途資料を用意しています)

問題: 特許審査への悪影響、権利取得範囲が不適切、「特許係争」が多発、いずれにせよ誤訳が問題解決を難しくしています

対策

どのように改善すれば良いのか？

公に出す前に、分割対訳式でチェックすると良い

1. 中国文を分割してチェックする新しく画期的なシステムです
 - ① 翻訳漏れがすぐ判る
 - ② ひどい誤訳がすぐ見つかる
 - ③ 中国語文法が理解でき、中国語の勉強にもつながる
2. チェックした結果に対する疑問点をいろいろ問いかけることで現地代理人の対応がコロッと変わります。翻訳の質を高めるには、質問する力が必要です。質問をしないとますますひどくなっていきます。
3. EXCEL形式のデータで納品
データベース化することで中国語翻訳に関する「翻訳資産」が共有でき、かつ伝承することが可能となります。

※ ExcellはMicrosoft社の登録商標です。

中国語分割チェック	日本語表現
2. 如权利要求1所述的 矢量量化方法, 其特征在于, 所说代码簿 通过组合多个代码簿构成, 而且其中 代码矢量 是从一个代码簿到另一个代码簿 逐一选择的。	【請求項2】 請求項1記載の ベクトル量子化方法であり、 ...を特徴とする。 上記符号帳は、 複数の符号帳を組み合わせで構成され、 且つその中の コードベクトルが 各符号帳毎に それぞれ選択される。
3. 如权利要求1所述的 矢量量化方法, 其特征在于,	【請求項3】 請求項1記載の ベクトル量子化方法。 ...を特徴とする

効果が出ている、クレームの逆翻訳チェック

「翻訳品質」に疑問を持っていた企業はクレームの逆翻訳を行い現地事務所へ改善を求めてきました。その結果、現地事務所は、「クレームチェック」をするようになっております。(但し、改善を求めてきた上得意のクライアントのみ?)次のステップとしては「クレームチェック」だけでなく、明細書との「整合性チェック」をする必要性があります。

中国特許明細書の高品質への改善ステップのご提案

STEP1 過去に出願した案件を逆翻訳して、更に(元)日本語と対比させ、違いのコメントをつける「ダブルチェック方式」で現状を知ることです

怖いけど、ぜひ一度、検証をしてみてください。仕様と価格は別途資料を用意しています。

STEP2 クレーム部分の逆翻訳で、その結果を現地特許事務所へ反映させます
出願前に現地特許事務所が翻訳したものを忠実翻訳をして、日本特許明細書のクレーム部分と同様の内容になっているか確認します。

STEP3 発明の説明の部分や実施例などの内容も逆翻訳で確認します
クレーム部分のチェックにより、クレーム部分の品質は改善されつつあります。
今後はクレームをサポートしている明細書との「整合性チェック」が必要となります。

STEP4 中国知的財産サービスセンターで中国特許明細書を作成しています
上記のようなプラスαの費用負担は難しい、中国出願について一気に解決したいという方は中国知的財産サービスセンターによる中国特許明細書作成をお勧めします。本サービスは単に翻訳するだけではありません。中国弁理士と知財担当者、発明者が一緒になって中国特許明細書を作成するものです。

STEP5 日本語の特許明細書を世界標準に合わせて作成することです
平明でわかり易い「文章」で論理的に展開された「文書」を作成することです。平明でわかり易い文章とは多言語へ変換できる日本語文章のことです。(翻訳ソフトが使える)。平明でわかり易い文書であれば誤訳は少なくなり、翻訳者の人数は格段と増えるはずですが。論理的に展開された「文書」であれば世界の人々から誤解されることはありません。

抜本的な改善策のおすすめ

1. 日本国内で中国特許明細書を作成できればベストです
(中国弁理士と発明者の打合せが重要です)
2. 翻訳資産の「知的インフラ(翻訳資産)」を構築することです
翻訳チェックした結果はデータベースとして辞書化します
この知的インフラが翻訳の品質管理体制づくりの基礎となります